

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【公表番号】特表2011-526944(P2011-526944A)

【公表日】平成23年10月20日(2011.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-042

【出願番号】特願2011-516364(P2011-516364)

【国際特許分類】

C 0 8 G 59/50 (2006.01)

C 0 9 D 163/00 (2006.01)

C 0 9 D 5/44 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 59/50

C 0 9 D 163/00

C 0 9 D 5/44 A

C 0 9 D 7/12

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月11日(2012.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 1】

更に、

(e) 連続的に、アミン官能性エポキシ樹脂を、混合帯域中に導入し、そして連続的に混合帯域に、架橋剤を含む材料を添加して、電着バインダーを生成すること（その際、電着バインダーは混合帯域を、アミン官能性エポキシ樹脂が導入され、かつ架橋剤が混合帯域に添加されるのを合わせた速度と同じ速度で出る）と、

(f 1) 連続的に、該電着バインダーを分散帯域中に導入し、そして連続的に分散帯域に、酸及び水を含む混合物を添加して、電着エマルジョンを生成するか（その際、場合により、少なくとも 1 種のバインダー及び混合物は、可塑剤及び助溶剤を含み、更に電着エマルジョンは分散帯域を、電着バインダーが導入され、かつ酸と水を含む混合物が混合帯域に添加されるのを合わせた速度と等しい速度で出る）、又は

(f 2) 連続的に電着バインダーを、少なくとも脱イオン水及び酸の混合物で予め装填された複数の配合タンクの 1 つ中に導入して、電着エマルジョンを生成するか（その際、場合により、少なくとも 1 つのバインダー及び混合物は可塑剤及び助溶剤を含む）

のいずれかを含む、請求項 1 から 10 までのいずれか 1 項に記載の方法。